

令和 3年度 「校庭芝生化地域連携事業」 実施報告書

区市町村名 瑞 穂 町

学校名 瑞穂町 立 瑞穂第一小学校

1 事業目的 協議会名 瑞穂第一小学校グリーンサポート

学校と社会教育団体、保護者等の地域の方による校庭芝生の維持・管理活動を連携・協働できる仕組み作りを推進することで、学校を中心とした地域のコミュニティーを形成するとともに児童の心身の成長・発達や地域の教育力の向上をめざす。

2 主な取組と成果

(1) 主な取組

- 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議
- 校庭芝生維持管理団体の活動主旨や意義の周知
- 校庭芝生維持管理活動及び体験会、交流会の実施

(2) 成果

- 芝生の維持管理作業や養生について、季節ごとの見通しを関係機関で共有することができ、芝生を良好な状態で維持することができた。
- コロナ禍のため、予定していた維持管理活動体験や交流会の実施ができなかったが、少人数グループで保護者に施肥体験をしてもらったり、親子で芝生の上で生き物(亀)交流をしてもらったりして校庭の芝生の良さと管理について関心を高めることができた。

1 瑞穂第一小学校グリーンサポート定例会議 水曜日(年5回実施)

グリーンサポートメンバー7名

- 主な会議内容
- 維持管理活動の年間活動計画の検討
 - 芝生維持管理体験会実施検討
 - 交流イベント実施検討

2 芝生維持管理体験会の実施【12月3日(金) 保護者対象 8名】

コロナ禍のため予定を変更し、PTAの集まりの時に保護者の方に自由に施肥体験をしてもらった。関心のある人には、グリーンサポートスタッフ(学校職員)が中心になって芝生管理の方法等をお伝えした。



3 芝生き物(亀)交流会【10月15日(金) 低学年児童・保護者対象 30名】

施肥体験とともに低学年児童を中心に、芝生の上で学校で飼育している亀との交流会を開催した。



4 今後について

- 保護者、地域に校庭芝生のよさをPRするための交流活動を実施する。
- 芝生の維持管理活動への関心を高め、協働作業の推進を図るために、積極的に維持管理の体験活動を推進していく。
- 校庭芝生を活用したPTA活動、地域活動を展開することで、PTA及び地域住民の学校教育に対する関心を高め、児童を地域全体で見守るコミュニティーの形成を促進していく。